

1. 大政奉還 2. 文明開化 3. 公武合体 4. 尊王攘夷

1. 輸出が活発になったことで、都市部の労働者の賃金も物価上昇を上回るペースで引き上げられた。
2. 外国から安くて質の良い商品が大量に輸入されたため、物価が下落して庶民の生活は以前より豊かになった。
3. 幕府が物価を安定させるために、生活必需品をすべて買い上げて庶民に安く配布する政策をとった。
4. 横浜での貿易開始後、国内の品不足から物価が急騰したが、賃金が上昇しなかったため庶民の生活は苦しくなった。

1. 貿易商人が輸出用の商品を確保するために国内産品を買い占め、国内市場で品不足が発生したため
2. 幕府が外国との戦争に備えるため、生糸や米などの主要な物資をすべて買い上げ、輸出を禁止したため
3. 外国から安価な綿製品が大量に輸入されたことで、国内の綿織物業が衰退し生産が止まったため
4. 海外から大量の金が入ってきたことで国内の貨幣価値が相対的に上がり、物価のバランスが崩れたため

1. 欧米諸国との間で結ばれた日米修好通商条約
2. 薩摩藩と長州藩が秘密裏に結んだ薩長同盟
3. 徳川慶喜が政権を朝廷に返上した大政奉還
4. 孝明天皇の妹である和宮と、将軍である徳川家茂の婚姻

1. 清仏戦争 2. 太平天国の乱 3. 日清戦争 4. アヘン戦争

1. 他国に与えた最も有利な条件を、自動的に自国にも適用させる権利	2. 特定の地域に外国人が居住し、商業活動を行うことを認める権利	3. 輸入品に対して日本側が自由に税率を決定することができる権利	4. 日本国内で罪を犯した外国人を、その国の領事が自国の法律で裁く権利
-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------

1. 交渉が決裂したため、勝海舟は旧幕府軍を率いて兵庫へ退却し、新政府軍と海戦を繰り広げた。
2. 新政府軍が江戸城を力ずくで占領し、旧幕府軍の残党をすべて捕らえた。
3. 江戸の町を戦火から守るため、新政府軍による総攻撃が中止され、江戸城が平和的に明け渡された。
4. 西郷隆盛が江戸城の明け渡しを拒否したため、勝海舟は独断で江戸の町を焼き払う作戦を実行した。

1. イギリス軍の日本上陸を恐れた幕府は、異国船打払令を徹底させ、沿岸部の砲台を大幅に増設した。
2. アヘン戦争での清の敗北をきっかけに、江戸幕府は直ちにアメリカと日米修好通商条約を締結した。
3. 清がイギリスに勝利したことを受け、江戸幕府は鎖国体制が盤石であることを確認し、対外強硬策をさらに強めた。
4. イギリスが清を破ったアヘン戦争の結果を知った江戸幕府は、異国船打払令を改めて薪水給与令を出した。

(2020年 秋田県公立入試 類似)

1. 寛政の改革 2. 日米和親条約 3. 異国船打払令 4. 天保の薪水給与令

1. 社会の仕組みの変革を求める民衆の期待と、先行きの見えない不安が入り混じった世直しの動きの一つであった。
2. 明治政府が推進した文明開化の政策を歓迎し、新しい文化を受け入れるために民衆が自発的に始めた祝祭であった。
3. 鎖国体制を維持しようとする江戸幕府を支持するために、都市の住民が攘夷の決意を固める目的で行ったデモ活動であった。
4. 藩置県によって自分の領地がなくなることに反対した武士たちが、農民を扇動して起こした政治的な反乱であった。

1. 下田・函館の2港を開港し、アメリカ船に薪水や食料を供給することを約束した平和的な友好条約である。	2. 領事裁判権を認め、日本側に関税自主権がないという、日本にとって不利な内容を含む不平等条約である。	3. 日清戦争の結果として結ばれ、朝鮮の独立を認めるとともに遼東半島を割譲させる内容である。	4. 日露戦争の講和条約であり、アメリカの仲介によってポーツマスで結ばれた条約である。
---	---	--	---

1. 政府が富岡製糸場などの官営模範工場を建設し、急速な近代化を進めたことに対する農民たちの反対運動。	2. 明治政府が徴兵令などの改革を進めたことで、特権を失った武士たちが各地で土族の反乱を起こしていた状況。	3. 天皇の許しを得ないまま日米修好通商条約を結び、反対派を「安政の大獄」で厳しく処罰したことへの反発。	4. 板垣退助らを中心に自由民権運動が活発になり、国会の開設を求める国会期成同盟が結成された政治的混乱。
---	---	--	--